東北運輸局プレスリリース

《配布先》:東北電力記者会
宮城県政記者会
福島県政記者会

平成 29年7月31日
国土交通省　東北運輸局

国土交通省

『ふくしまから はじめよう。』 超小型モビリティプロジェクト始動！

― 東北運輸局長が超小型モビリティを認定 ―

国土交通省では、軽自動車よりコンパクトで小回りが利き、環境性能に優れ、地域の手軽な移動手段となる超小型モビリティの認定を行っています。

今夏から、超小型モビリティの普及啓発活動や、近距離移動の交通手段としての実証実験を行うとともに、福島県立テクノアカデミー浜及び福島県立テクノアカデミー会津内の各自動車整備士養成施設に超小型モビリティを導入し若者が新たなコンセプト車を体感できるよう、「ふくしまから　はじめよう。」をスローガンに復興への取組を加速させている「福島県」に対して、東北運輸局では、7月31日に、福島県内を運行する超小型モビリティ2台の認定を行いました。

東北運輸局管内においては、「岩手県平泉町」、「福島県会津若松市」、「福島県只見町」に続き4例目の超小型モビリティの認定となります。

■運行地域：福島県
■実施主体：福島県
■運行車両：日産ニューモビリティコンセプト（2台）
■運行期間：平成29年8月下旬～平成30年3月31日迄

【連絡先】
東北運輸局自動車技術安全部技術課
保刈、加藤

宮城県仙台市宮城野区鉄砲町1番地
電話：022-791-7535

（提供：日産自動車）

参考

●福島県にて行う概要

《事業期間及び運行区域》

事業期間：平成２９年８月下旬～平成３０年３月３１日迄

運行区域：福島県

《導入車両及び台数》

日産　ニューモビリティコンセプト　２台

《実施内容》

福島県では、東日本大震災からの復興に向け「ふくしまから　はじめよう。」をスローガンに、新たな社会の可能性を示すため福島県立テクノアカデミー浜（南相馬市）及び福島県立テクノアカデミー会津（喜多方市））内の各自動車整備士養成施設へ新たなコンセプト車を導入し利活用する。

・各施設に常駐することにより、学生等に新たなコンセプト車を体感してもらう。
・各テクノアカデミーの職員が利用し、近距離移動での交通手段としての可能性を実証する。
・福島県内で開催される各種イベントで活用する。

【福島県立テクノアカデミー浜】

（提供：福島県）

【福島県立テクノアカデミー会津】

●導入車両の概要

《超小型モビリティとは･･･》

超小型モビリティは、環境に優しく、人口減少・高齢化時代に対応するコンパクトなまちづくりに適した新たなカテゴリーの乗り物であり、軽自動車よりコンパクトで小回りが利き、地域の手軽な移動の足となる１人～２人乗り程度の車両。

［車両諸元］

日産ニューモビリティコンセプト

最高速度時速：80[km/h]

長さ：2340[mm]、幅：1230[mm]、

高さ：1450[mm]

車両重量：500[kg]、乗車定員：2[名]

出力：定格8[kW]、最高15[kW]

充電方法：200[V]、フル充電約4[時間]

（提供：日産自動車）